

素敵な人生 素敵なパートナー



合志市男女共同参画
推進懇話会委員

米本 千紗子

合志市男女共同参画推進懇話会委員
米本 千紗子
がお互いを尊重し合い、相手の立場になって相手の適性を知り、相手の欠点も自分の欠点も互いに補い合い互いの能力を高め合うことによって、相乗効果が出ます。

平成20年1月に合志市は男女共同参画都市宣言をしました。数々の啓発などの事業に取り組み、着々と成果が上がっていると思います。

豊かで住みやすい家庭・地域・まち・国づくりは国民一人ひとりの責務です。

ここから始まって、一人の力は小さくても老若男女

「ワークライフバランス」（仕事と生活の調和）もそういう意識のなかで達成されます。女性が安心して子育てができる環境づくり、それには男性の家事への参加が効果的です。男性をとりまく社会情勢は厳しく、なかなか難しいものがありますが、企業の理解を期待したいものです。昨今、流行語で「育メン」があるくらいなので将来は明るいのかも・・・。

また、次世代を担う子どもたちに男女共同参画の大事さを教えていくのも、大人の責任だと思います。

豊かで住みやすい家庭は、豊かな国であることが必要です。民・行政・国が一体となり、男女共同参画の推進に取り組むことが大事です。私が所属している「合志市女性連絡協議会まちねっと“セラヴィ”」は、合志市のまちづくりのため会員が各分野で頑張っています。

学校紹介

平成23年1月7日現在
～西合志東小学校～
児童数…990人 職員数…69人
校長…隅倉 雄一



運動場から見た校舎

◇合志市教育委員会研究指定校(学力充実)

本校は平成21・22年の2年間にわたり、市教育委員会から「学力充実」の研究指定を受けています。児童のコミュニケーション能力を高めるために、国語科を中心に「確かな学力の向上」を目指しています。1月20日には、2年間の研究成果を発表しました。

◇部活動も頑張っています

昨年、オーケストラ部は熊本県合奏コンクールで金賞を受賞し、県代表として出場した九州大会でも見事金賞を受賞しました。

また、男子バスケットボール部は、郡市大会で優勝、女子バスケットボール部も同大会で準優勝し、男女そろって郡市の代表として県大会に出場しました。サッカー部も運動場で元気に活動しています。

校訓

元気いっぱい 温もりのある
誇れる 西合志東小学校

教育目標

「人間尊重の精神を基盤にし、
心身共に健康で人間性豊かな子どもを育成する」

◇地域の皆さんの協力

PTAをはじめ、たくさんの地域の皆さんにご協力をいただいています。登下校時には、交通量の多い場所での交通指導やパトロールなど、児童の安全を見守っていただいています。また、朝自習の時間などを使っての読み聞かせや、音楽の時間を使ったミニコンサートなども児童の楽しみの一つとなっています。より良い環境づくりのために、花壇やプランターへの花植えなどもご協力いただいています。



◇子ども文化祭

昨年11月6日、「子ども文化祭」を実施しました。学年毎に日ごろの学習の成果を、保護者をはじめ地域の皆さんの前で元気に発表しました。一斉音読や構成詩、合奏などそれぞれに工夫された内容で、大きな声で発表できました。

12月4日には、6年生が子ども文化祭で発表した「平和へのメッセージ」を市人権フェスティバルで再発表し、多くの市民の皆さんからお褒めの言葉をいただきました。



こうし 歴史発見!

第39回

合志市の今昔 その八 合志市上庄(旧合志町大字上庄)

上庄は本市の中ほどにあり、北は菊池市、泗水町、南は合志市豊岡に接しています。上庄村は和田村と呼ばれた時期もありましたが、古くからあり、32回に記したように明治22(1889)年に他の5カ町村と合併して合志村大字上庄となりました。

寛永10(1633)年の人畜改帳には計12戸、160人、牛35頭、馬34頭、石高は計888石が記載されています。

明治15(1882)年の調べでは、144戸に677人が住んでおり、職業は農業が圧倒的に120戸、他には大工5戸、紺屋1戸、鍛冶屋1戸、小売8戸、料理屋1戸、雑職8人などの記載があります。同じく明治15年の調査では、農耕用の牝馬が132頭飼育され、農作物では野稲40石、水稲137石、大豆165石、小豆35石、粟551石、稗72石、蕎麦150石、裸麦210石、小麦47石、甘藷(さつまいも)7万8千石、蘿蔔(大根)5千斤、茶2百斤の生産があり、鍛冶屋では鎌200挺、釘180斤を生産しています。



天神平の樟

文化財には、市指定の竹迫城跡(鎌倉・安土・桃山時代、城山)・合志町高千穂神楽(上庄)・虚空蔵さん(蛇ノ尾)・木瀬遺跡(弥生時代、木瀬)・天神平の樟(天然記念物、天神平)のほか、宮の前遺跡(弥生時代、宮の前)、千経塚遺跡(弥生・奈良時代、千経塚)、竹迫五山の城山長福寺跡(坂の上)・清龍山国泰寺跡(坂の上)・紫君山清寿院跡(宮の前)などがあります。さらに、白山神社(城山)・金澤流浄瑠璃遺品(坂の上)・合志歴史資料館保管・眼鏡橋の宮橋(昭和62年解体、宮の前)・合志隆岑公供養碑(合志氏12代、蛇ノ尾)・合志三十三所観音の25番札所城山長福寺観音(城山)・26番札所清寿院観音(坂の上)などもあり、まさに文化財の宝庫といっても過言ではないでしょう。

なお、今から約320年前の延宝4(1676)年、遠く天草の地(新和町)で小宮地新田70ヘクタールを干拓した合志弥兵衛も上庄の出と思われる。

平成21年には、241戸、790人となり、明治15年に比し、戸数は約1.7倍、人口は約1.2倍となっています。

熊本県ハートフルパス制度

～この場所を必要としている人がいます～

●ハートフルパス制度とは?

この制度は、公共施設や店舗など、さまざまな施設に設置されている障がい者用駐車場を適正にご利用いただくため、障がいのある人や高齢者、妊産婦など歩行が困難と認められる人に対して、県内共通の「利用証(ハートフルパス)」を交付することで、本当に必要な人のための駐車スペースの確保を図る制度です。

※ハートフルパスの看板が設置されている駐車スペースに駐車するためには、このステッカーの表示が必要です。



一時的に歩行困難な人
(妊産婦、けが人)
色: きいろ



障がい者、高齢者、
難病の人
色: みどり



この看板が目印!

障がい者用駐車場は、歩行が困難で車の乗り降りのためにドアを全開にしなければならない人のためのスペースです。不適正な利用をなくし、誰もが楽しく出かけられ、共にいきいきと暮らせる“やさしいまちづくり”を進めていきましょう。

問い合わせ先 熊本県健康福祉政策課 福祉のまちづくり室 ☎333-2202